

「社会資源」について

- 「社会資源」とは、日々の生活において利用可能な「すべてのもの」と考えられ、大きくは「人的資源」と「物的資源」に分けられます。

分類	資源の例
人的資源	本人、家族、親類、友人や隣近所の知人、医療・介護等の専門職 など
物的資源	青果店・鮮魚店・精肉店・酒店・スーパーマーケット・ガソリンスタンド・理髪店・美容院、電気、ガス、水道などのインフラ、自家用車、バス、タクシー、鉄道 等

- また、公的なサービス（フォーマルな資源）と私的なもの（インフォーマルな資源）としても整理できます。

インフォーマルな資源	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制度に基づかない住民の自主的な、あるいは民間企業による活動やサービス ・ 提供する側も利用する側も、状況に応じて活動の形を変えることが容易にできる ・ 柔軟性があり自由度が高く、多機能な側面をもつ
フォーマルな資源	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制度に基づくサービスの提供が基本 ・ 制度は、高齢者、障がい者、児童等の分野別にならざるを得ず、複合的な課題には、いくつかの社会資源を組み合わせることなどが必要 ・ 利用するには、ある程度の知識が必要で、手順に沿った手続きが求められるが、安定性や継続性は高い ・ 柔軟性に乏しく、自由度が低い